

MONTHLY

神變別冊

宗派だより

令和4年9月号



令和四年九月六日発行
発行所 真言宗醍醐派宗務本庁

京都市伏見区
醍醐東大路町二十二
電話〇七五―五七一―〇〇〇二

太元帥大法嚴修

壁瀨 宥雅

今上天皇御即位祈念太元帥大法は、来る令和四年十月三日開白、七日間二十一ヶ座嚴修し九日に結願いたします。

太元帥大法は、増益の壇法のため本来「後夜」開白となりますが、室町期以降は「初夜」の時刻に「後夜」として開白する習いとなっております。よって、今般もその習いに従い嚴修いたします。日程をお示しいたします。

- 三日 一座・後夜（開白）
- 四日 二座・日中 三座・初夜 四座・後夜
- 五日 五座・日中 六座・初夜 七座・後夜
- 六日 八座・日中 九座・初夜
十座・後夜（中日） 十一座・日中
- 七日 十二座・初夜 十三座・後夜
十四座・日中 十五座・初夜
- 八日 十六座・後夜 十七座・日中
十八座・初夜 十九座・後夜
- 九日 二十座・日中 二十一座・初夜（結願）
開白は午後二時。一日三座の時、一座目六時、二座目十時、三座目十五時。四座（運座）の時、

一座目六時、二座目九時、三座目十三時、四座目十五時。
宗内の皆さまには、ご参座いただけるよう準備をいたしております。

この大法は、西暦八五〇年以降天皇陛下の玉体安穩と鎮護国家を祈る勅会として、明治に至る千年の間、正月八日から七日間、及び、天皇御即位に合わせ七日間執り行われてきました。

今回の大法が勅会となるかは今のところ不明ですが、勅会に準じて執り行わなければなりません。

太元帥大法は、室町時代以降、宮中と醍醐寺理性院にて営まれてきた歴史がありますが、明治初年のご大典の大法を最後に醍醐寺では嚴修されていません。今般はそれ以来、実に百五十年ぶりのこととなります。是非ご参座ください。

なお、ご参座は、開白、中日、結願、及び午前六時の座以外は参座いただけます。定員を設けておりますのでご希望に添えない場合もございますため、お早目に醍醐寺太元帥大法参拝係へお申込み下さい。お申込みについては別途ご案内いたします。

太元帥大法 法要日程

10月3日(月)	14時(開白・1座目)
10月4日(火)	6時(2座目)、 10時(3座目)、 15時(4座目)
10月5日(水)	6時(5座目)、 10時(6座目)、 15時(7座目)
10月6日(木)	6時(8座目)、 9時(9座目)、 13時(中日・10座目)、 15時(11座目)
10月7日(金)	6時(12座目)、 9時(13座目)、 13時(14座目)、 15時(15座目)
10月8日(土)	6時(16座目)、 9時(17座目)、 13時(18座目)、 15時(19座目)
10月9日(日)	6時(20座目)、 10時(結願・21座目)

●開白、中日、結願と午前6時の座以外は、参座いただけます。お申込みについては別途ご案内いたします。

今月の掲載内容

- ・ 太元帥大法嚴修
 - ・ 録事
 - ・ 宗派だより
 - ・ 末寺・教会・醍醐寺だより
 - ・ 本庁からのお知らせ
 - ・ 醍醐寺からのお知らせ
- 3 3 3 3 2 1

録事

▼度牒授与
本宗籍

六月十五日

七月五日

▼僧階昇補
本宗籍

七月十五日

七月十八日

七月十日

▼責任役員任命

四月二十五日

五月三日

五月十二日

五月二十八日

六月二十九日

七月三日

七月七日

七月二十二日

七月二十三

七月三十一

七月三十一日

福岡 皆見 伽音
白石 教川

高知 恒龍
戸田 恒心

大分 景光
河野 景光

愛媛 良然
松尾 良然

常福院 康智二
山口 智二

養学院 眞文
中川 眞文

仲福寺 明子
山路 明子

一ノ滝寺 恵子
松藤 恵子

良源寺 邦寛
瓜田 邦寛

▼総代委嘱
五月三日 三河東部 養学院
五月四日 福岡 弘徳寺

五月七日 福岡 阿弥陀院

五月十一日 福岡 謹念寺

五月十二日 新潟 大乘院

五月十八日 福岡 善覚寺

五月二十二日 香川 道隆寺

五月二十八日 福岡 一ノ滝寺

六月二十九日 肥前 良源寺

七月一日 肥前 大昭寺

北口 成博
井口 賢一
松島 武美
金子 道吾
藤島 道吾
金子 道吾

網崎 儀次
小笠原 周満
森山 周満

脇坂 慎治
脇坂 慎治

武蔵 哲昇
高木 哲昇

八百板 健勝
八百板 健勝

中岡 保之
尾熊 保之

栗原 尚一
栗原 尚一

組橋 映亮
組橋 映亮

山田 裕二
山田 裕二

七月十三日 香川 観音堂
七月二十二日 大阪 弘川寺
七月二十二日 香川 三角寺

七月二十三日 尾張 慈昌院
七月二十三日 尾張 修静院

七月三十一日 尾張 寶藏院
七月三十一日 尾張 安養寺

七月五日 奈良 来迎院
七月五日 奈良 聖龍院

七月十八日 福岡(直) 飯福田寺
七月二十日 三重 飯福田寺

七月二十日 三重 飯福田寺
七月二十日 三重 飯福田寺

令和元年十一月十二日 兵庫 権少僧都
令和三年十二月十日 京都 少僧正

令和四年一月十九日 兵庫 律師
七月十六日 岡山 中僧都

七月二十六日 岡山 少僧都
七月二十八日 岡山 律師

秋山千賀雄
藤川修
喜田友啓
喜田明宏
喜田宗宏
喜田貫吾
森洋和
梶野りな
梶野雅起
梶野久治
近藤大治
原川潤二
原川祐子
相村徹美
野々垣直美
中村恭邦
細谷一宏
細谷司郎
細谷正男
大倉良一
富田文二
吉田文二

宗派だより

親授式

令和四年六月二十九日 午前十一時から三宝院本堂
大 阪(直) 石切観音教会 井本 香如
大 分 賢龍寺 羽田野龍照

真言宗醍醐派常置委員会

令和四年七月二十五日 午後三時から醍醐寺研修棟

真言宗醍醐派臨時宗会

令和四年七月二十六日 午前十時から醍醐寺研修棟

京の杜プロジェクト『福島県いわき市・桜植樹式』

日程 令和四年七月二十七日(水)

午前十一時 いわき市立宮小学校

午後零時三十分 いわき市立高久小学校

三好祥徳財務部長・壁瀬智泉・渡邊慧海・城戸美和

末寺・教会・醍醐寺だより

豎義会・平座理趣三昧法要

令和四年七月五日 午後二時 道場 伽藍・金堂

開山大師開山忌

令和四年七月六日 午前十一時 平座理趣三昧法要 道場 上醍醐・開山堂

豎義会

令和四年七月六日 午後二時 道場 伽藍・金堂

探題 壁瀬宥雅執行長 豎者 田中祐考伝法学院院长 精義 上司永照(東大寺執事長)

一の問者 清水公人(東大寺) 二の問者 壁瀬智泉 三の問者 飯田俊海

注記 佐保山曉祥(東大寺) 所司 百目鬼幸秀 執当 堀池春彰(東大寺)

職衆 仲田順英執行 浦郷宜右執行 三好祥徳執行 田村密鏡 園田長弘

葛城山蓮華入峰

令和四年七月七日 第七十一回三宝院門跡葛城山蓮華入峰修行

本山

三好祥徳執行 田中祐考伝法学院院长 飯田俊海 壁瀬智泉 岩城秀興

伝法学院院长

竹田海衆 海南良雄

三宝院憲深方特別伝授受者

萩原敏弘 吉村念峯 大嶽心吾 渡邊人常 田中志静

随喜

白幡慶全 坂下明智

醍醐寺・五蘭盆会

令和四年七月

十三日 午後一時慕参 午後二時平座理趣三昧法要 道場 三宝院・弥勒堂

十四日 午前十時 午後二時平座理趣三昧法要 道場 三宝院・弥勒堂

十五日 午前十時 平座理趣三昧法要 結願後慕参 道場 三宝院・弥勒堂

総本山醍醐寺顧問会

令和四年七月二十五日 午後一時から醍醐寺研修棟

本庁からのお知らせ

総務部より

宗教法人の寺院・教会は、毎年会計年度終了後四月以内に役員名簿と財産目録の写しを所轄庁(都道府県庁)に提出することとなっております(『宗教法人法』第二十五条第四項)。

この他にも、収支計算書、貸借対照表、境内建物に関する書類、事業に関する書類の写しの提出が必要となる場合があります(詳細は、真言宗醍醐派宗務本庁ホームページ又は、文化庁ホームページ参照)。

宗務本庁では、これらの書類の写しを本庁にも提出いただくことを、宗教法人並びに非宗教法人の寺院・教会にお願い致しております。

財務部より

宗費賦課金をご納入頂きまして、誠に有り難うございます。

まだご納入されていない方は、なるべくお早めにご納入頂きますようお願い申し上げます。

※納入期限は令和五年三月三十一日となります。

僧階昇補などの各種申請や手続きの際には、宗費賦課金の未納金がございますと手続きすることができませんので、事前にご確認ください。

各種お支払いに関するお問い合わせは、宗務本庁財務部までお願い致します。

教学部より

真言宗各派総大本山会 人權推進研修会参加者募集

真言宗醍醐派の青年教師(本宗・修験)で、人權研修会にご参加いただける方を募集致します。

開催日時…令和四年十一月十日(木) 午後一時から午後四時頃(予定)

開催場所…神戸市

モデルコース…近代神戸と生田川―新川部落・賀川豊彦・水平社

参加費…無料

※お問い合わせ、お申込みは宗務本庁まで

醍醐寺からのお知らせ

太元帥大法のお知らせ

令和四年十月三日開白 十月九日結願

参拝のご案内と詳細は別途お知らせ致します。

<p style="text-align: center;">和光印刷株式会社</p> <p>〒600210012 京都市上京区烏丸通上御霊前上ル TEL (075) 44115408 FAX (075) 44114982 E-mail info@wako-print.co.jp</p>	<p style="text-align: center;">杉本権七法衣店</p> <p>〒60018304 京都市下京区新町通六条下ル TEL (075) 35112890 FAX (075) 34116774</p>	<p style="text-align: center;">藤井佐兵衛</p> <p>〒60018029 京都市下京区寺町通五条上ル TEL (075) 35119363 FAX (075) 34315500 http://yamasa-bunseido.com</p>	<p style="text-align: center;">大住法衣店</p> <p>〒60418274 京都市中京区小川通三条上ル西堂町 TEL (075) 22113087 FAX (075) 22113038 E-mail oosumihoji@gmail.com</p>
<p style="text-align: center;">花谷神変堂</p> <p>〒63810431 奈良県吉野郡天川村洞川235 TEL (0747) 6410047 FAX (0747) 6410070</p>	<p style="text-align: center;">林勘法衣店</p> <p>〒60210874 京都市上京区河原町丸太町 西筋下ル東土御門町345 TEL (075) 23112244 FAX (075) 25516632 E-mail hayashikan@beachocn.ne.jp</p>	<p style="text-align: center;">奥谷組</p> <p>〒60118308 京都市南区吉祥院向田東町8番地 TEL (075) 31316533 FAX (075) 31218417 E-mail shaji@okutanigumi.jp https://www.okutanigumi.jp</p>	<p style="text-align: center;">田中伊雅佛具店</p> <p>〒60018453 京都市下京区万寿寺西洞院東入ル TEL (075) 35112584 FAX (075) 34118822 http://www.tanakaiga.com</p>
<p style="text-align: center;">松栄堂</p> <p>〒60410857 京都市中京区烏丸通二条上ル東側 TEL (075) 21215590 https://www.shoyeido.co.jp</p>	<p style="text-align: center;">今井半念珠店</p> <p>〒60510934 京都市東山区大黒町通正面南入 TEL (075) 56110307 FAX (075) 52512557</p>	<p style="text-align: center;">上田法衣佛具店</p> <p>〒60410913 京都市中京区河原町二条西入上ル TEL (075) 22113348 FAX (075) 21111858</p>	<p style="text-align: center;">井筒法衣店</p> <p>〒60018468 京都市下京区堀川通新花屋町角 (西本願寺前) TEL (075) 36510001 FAX (075) 35317021 ウェブサイト 01201075173301</p>

醍醐寺売店 今月のおすすめ品



【醍醐寺せんべい】

内容量 / 12枚入り
日持ち / 30日以上
特定原材料等 / 卵、小麦
販売価格 / 600円 (税込)

「醍醐寺名入り」卵せんべいです。懐かしさを感じるお味が、幅広い層から人気を集めています。



お問い合わせ先 三寶院売店
TEL/FAX 075-571-0112

<https://daigoji-ugetsu.raku-uru.jp>

真言宗醍醐派公式ホームページのURLは、

<https://www.daigo.ne.jp/> です。

宗派内ページ (ログインが必要*) では、神変別冊のアーカイブ (過去号) をご覧になれば、必要書類のダウンロードもできますので、ご利用ください。

*宗派内ページへのログインパスワードは、shoubou1145 です。